

# ～ ADHD児の理解と対応（事例検討を通して）～



右のQRコードから上記のページの表示をお願いします。

R3.6.23  
happinessKids



合同会社サンクスシェア  
代表理事 田中 さとる



- 1 神経発達症群／神経発達障害群
- 2 統合失調症スペクトラム障害および他の精神病性障害群
- 3 双極性障害および関連障害群
- 4 抑うつ障害群
- 5 不安症群／不安障害群
- 6 強迫症および関連症群／強迫性障害および関連障害群
- 7 心的外傷およびストレス因関連障害群
- 8 解離症群／解離性障害群 などなど

# 1 神経発達症群／神経発達障害群

【知的能力障害群】

【コミュニケーション症群／コミュニケーション障害群】

言語症／言語障害・語音症／語音障害・小児期発症流暢症／小児期発症流暢障害（吃音）

社会的（語用論的）コミュニケーション症／社会的（語用論的）コミュニケーション障害

特定不能のコミュニケーション症／特定不能のコミュニケーション障害

【自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害】

【注意欠如・多動症／注意欠如・多動性障害】

【限局性学習症／限局性学習障害】

【運動症群／運動障害群】

【チック症群／チック障害群】

トウレット症／トウレット障害・持続性（慢性）運動または音声チック症／持続性（慢性）運動

または音声チック障害・暫定的チック症／暫定的チック障害・他の特定されるチック症／他の特定される

チック障害特定不能のチック症／特定不能のチック障害

【他の神経発達症群／他の神経発達障害群】

**A 1：以下の不注意症状が6つ（17歳以上では5つ）以上あり、6ヶ月以上にわたって持続している。**

- a. 細やかな注意ができず、ケアレスミスをしやすい。
- b. 注意を持続することが困難。
- c. 上の空や注意散漫で、話をきちんと聞けないように見える。
- d. 指示に従えず、宿題などの課題が果たせない。
- e. 課題や活動を整理することができない。
- f. 精神的努力の持続が必要な課題を嫌う。
- g. 課題や活動に必要なものを忘れがちである。
- h. 外部からの刺激で注意散漫となりやすい。
- i. 日々の活動を忘れがちである。

A 2：以下の多動性/衝動性の症状が6つ（17歳以上では5つ）以上あり、6ヶ月以上にわたって持続している。

- a.着席中に、手足をもじもじしたり、そわそわした動きをする。
- b.着席が期待されている場面で離席する。
- c.不適切な状況で走り回ったりよじ登ったりする。
- d.静かに遊んだり余暇を過ごすことができない。
- e.衝動に駆られて突き動かされるような感じがして、じっとしていることができない。
- f.しゃべりすぎる。
- g.質問が終わる前にうっかり答え始める。
- h.順番待ちが苦手である。
- i.他の人の邪魔をしたり、割り込んだりする。

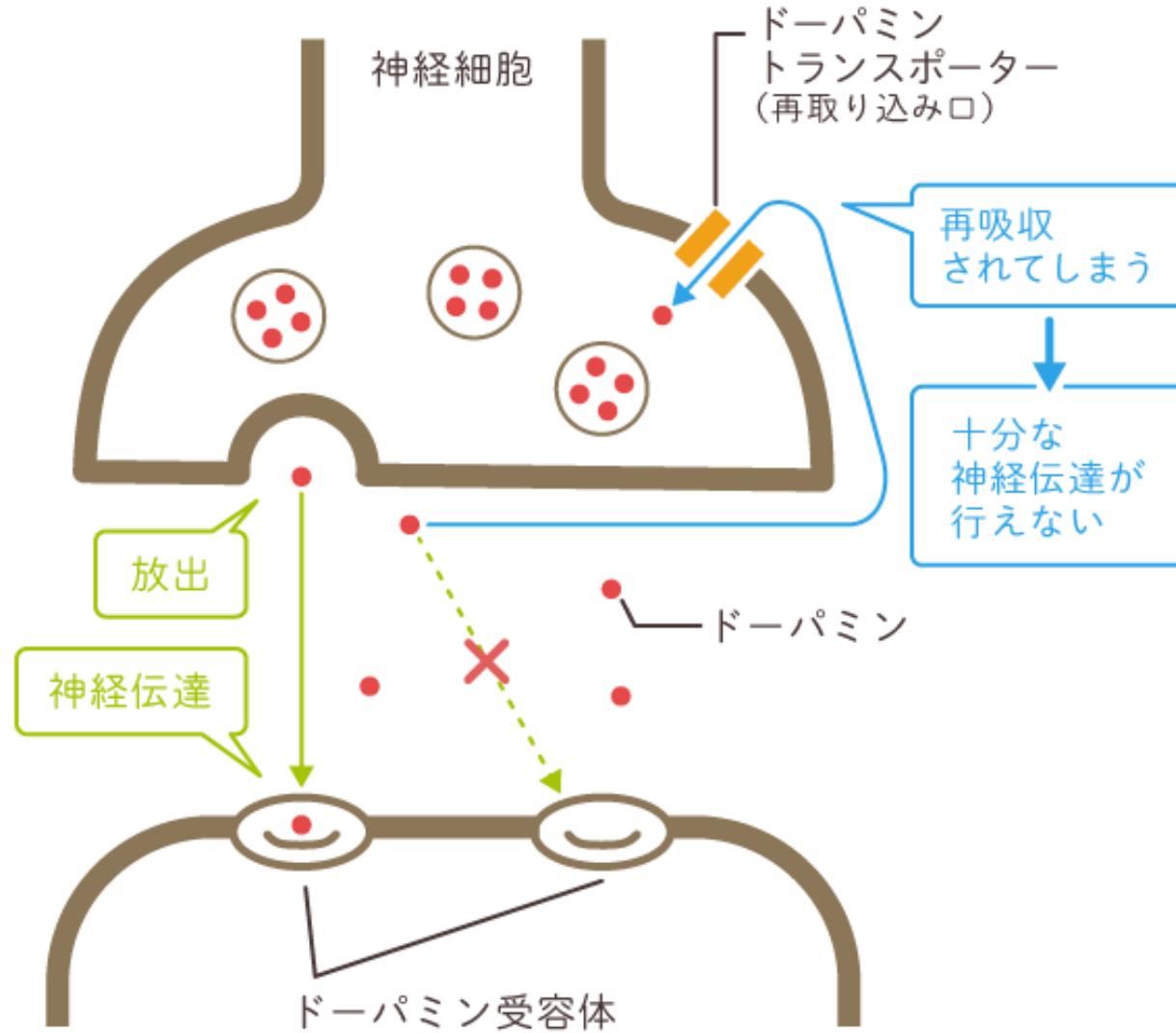
B：不注意、多動性/衝動性の症状のいくつかは12歳までに存在していた。

C：不注意、多動性/衝動性の症状のいくつかは2つ以上の環境（家庭・学校・職場・社交場面など）で存在している。

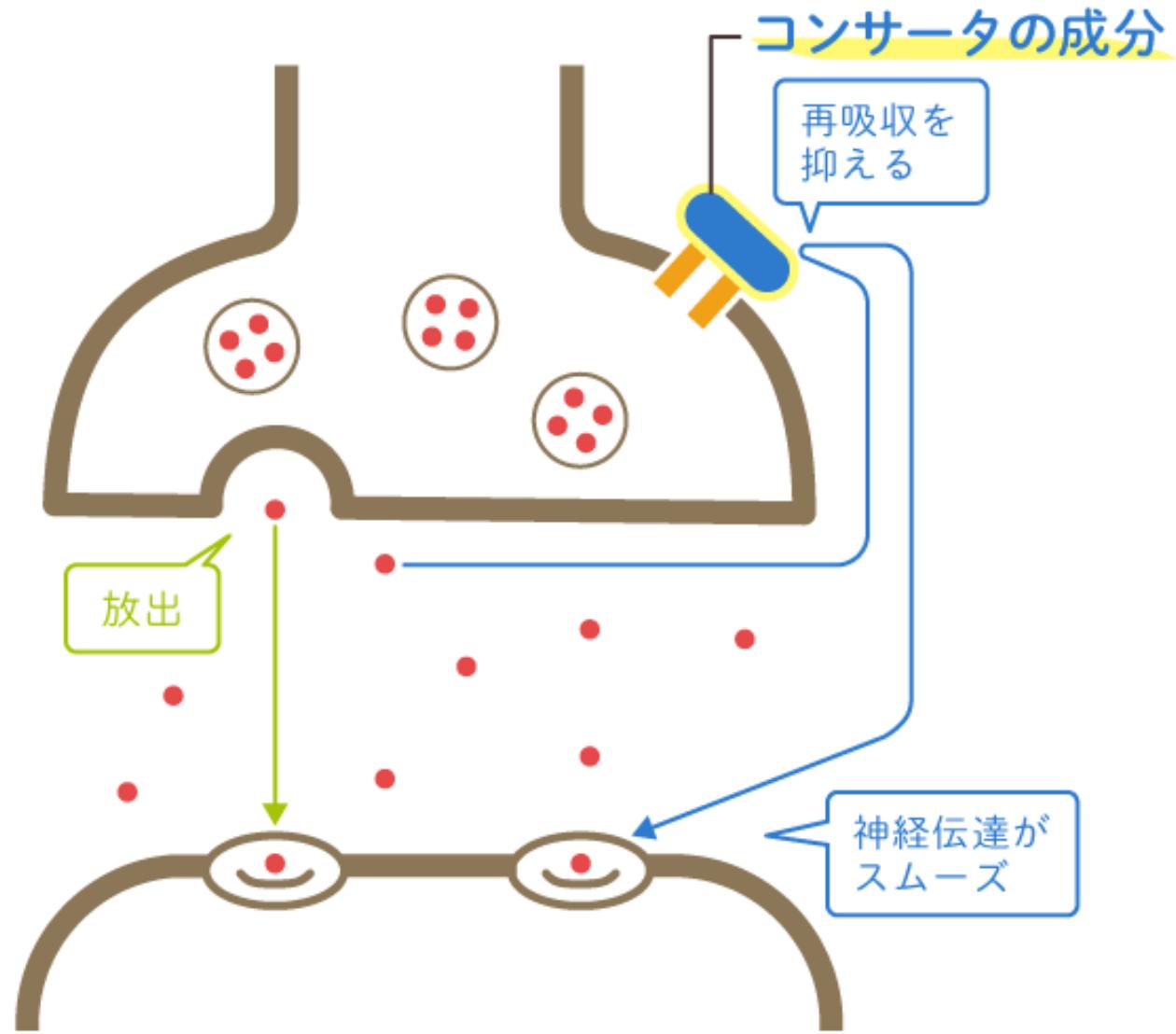
D：症状が社会・学業・職業機能を損ねている明らかな証拠がある。

E：統合失調症や他の精神障害の経過で生じたのではなく、それらで説明することもできない

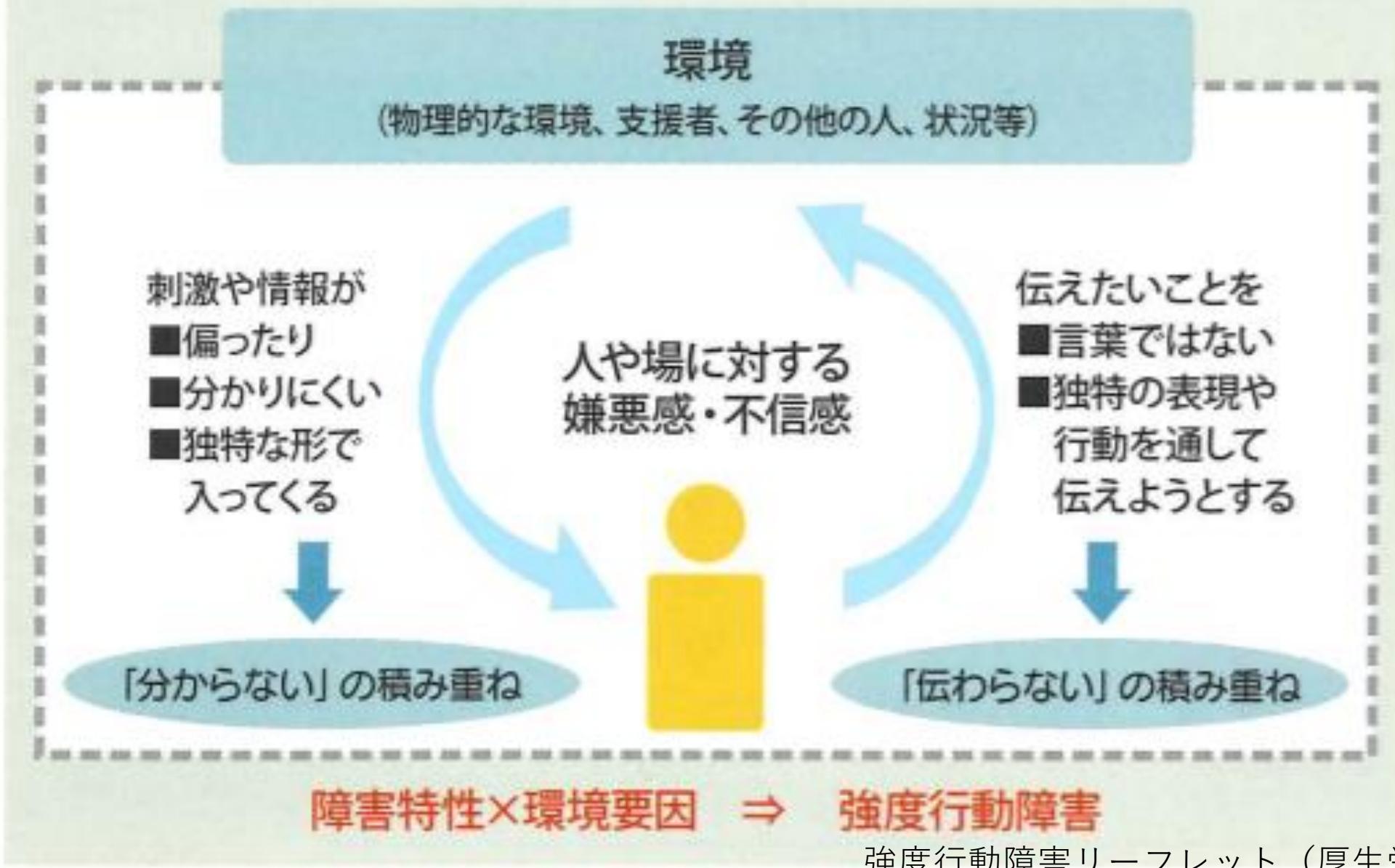
## 神経伝達がうまく働かない仕組み



## コンサータの作用



# なぜ不適切行動が起きるのか？

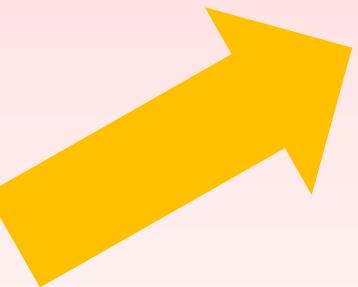


# 支援の考え方



# 望ましい行動を身につける

① 行動問題の発生  
を回避する



② 望ましい行動を  
身に付けさせる

- 支援デザイン力のコーチングスキルを身に付けているか？
- ティーチングスキルを身に付けているか？
- カウンセリングスキルを身に付けているか？

# 望ましい行動を身に付ける 5段階戦略

## ① 不適切行動を減らす・なくす 「消去」

- 不適切な行動の頻度を下げる (=強化しない)

## ② 望ましい行動を新たに獲得させる 「シェイピング」「SST」

- これまで持っていないかった行動を出現させ強化する

## ③ 獲得した行動を維持させる 「強化スケジュール」

- 一度獲得した行動が弱化・消去されないよう維持する

## ④ 獲得した行動を般化させる 「分化強化」

- ある限定場面だけで行動が起きるのではなく、他の別の場面でも行動が起きるようにする

## ⑤ 獲得した行動の自立度を高める 「フェイディング」

- 他者の依存ではなく自分の力で行動する部分を増やす

## 支援を考えるPoint① (その1)

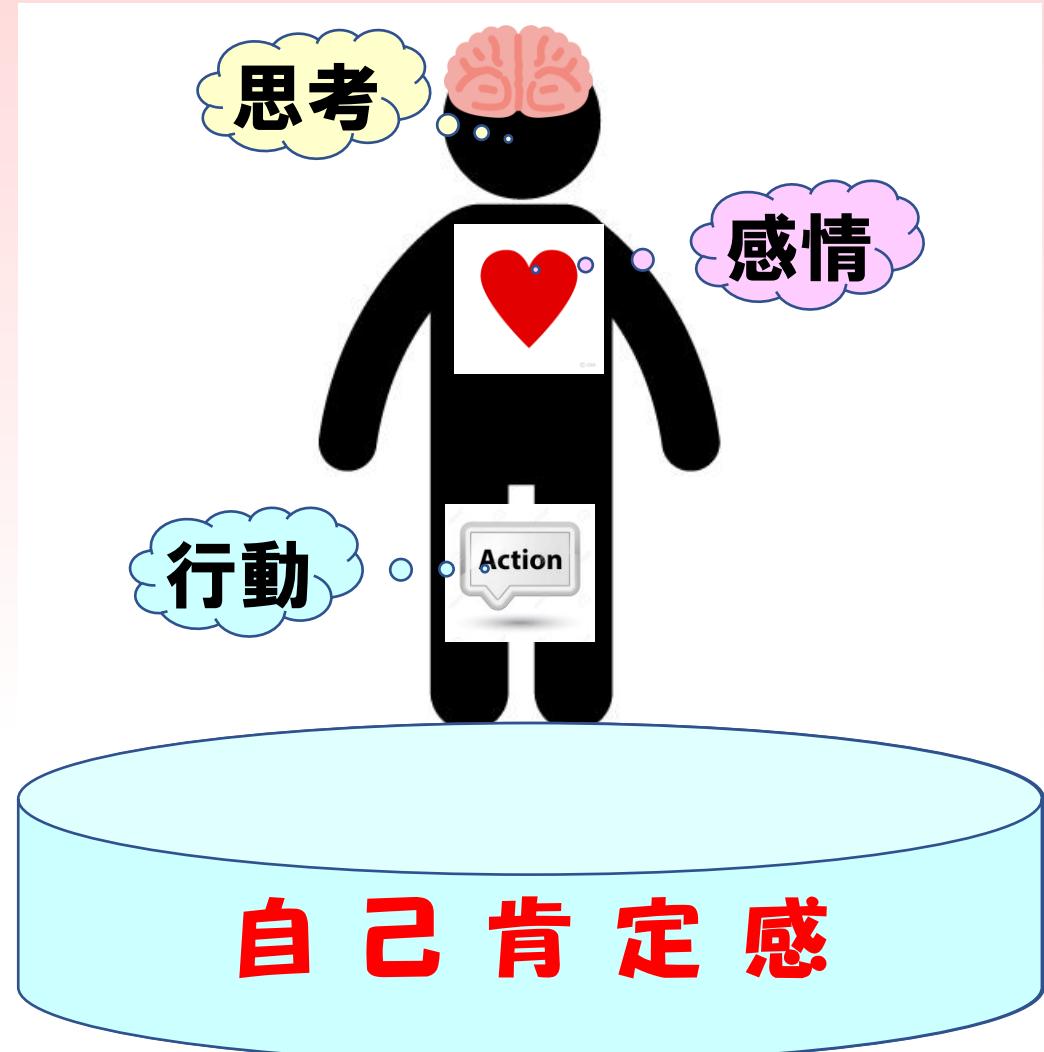
A (状況) → B (行動) → C (結果)

きっかけ  
行動の目的  
行動の機能

外的刺激

TEACCH

もの・ひと・こと



要求達成  
心理的安定  
心理的満足

内的刺激

ABA

強化子・意味づけ

## 支援を考えるPoint① (その2)

## 「障がい」の2つの“D”

『今あるできる』を増やす

『新たなできる』をつくる

### Disorder

Attention-deficit hyperactivity disorder、ADHD

The screenshot shows the Weblio dictionary entry for the word "order". The search bar at the top contains "order". Below it, there are tabs for "意味" (Meaning), "例文 (999件)" (999 examples), "類語" (Synonyms), and "共起表現" (Collocations). The main content area starts with the definition: "order とは 意味・読み方・使い方". It lists the main meaning as "順序、順、語順、整理、整頓(せいとん)、整列、(...の)状態、調子、(社会の)秩序、治安". There is a link "new! → イラストで分かる英単語" (New! → Illustrations to understand English words). Below this, there is a section titled "コア" (Core) with the sub-section "順序づけられた秩序" (Orderly arrangement). A note states: "「順序」と「秩序」の要素があり、秩序を求めて出す「命令、指示」、さらには指示の一環としての「注文」などの意が派生する". At the bottom, the phonetic transcription is given as [音節] or·der [発音記号・読み方] / 'ɔːdər (米国英語), 'ɔ:də (英國英語) / フリガナ オーダー.

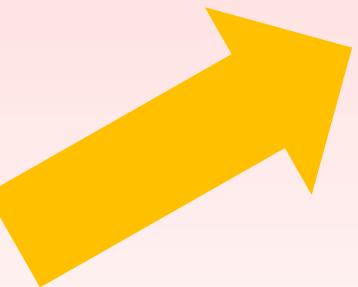
### Disability

Learning Disability, LD

The screenshot shows the Weblio dictionary entry for the word "ability". The search bar at the top contains "ability". Below it, there are tabs for "意味" (Meaning), "例文 (999件)" (999 examples), "類語" (Synonyms), and "共起表現" (Collocations). The main content area starts with the definition: "ability とは 意味・読み方・使い方". It lists the main meaning as "主な意味 できること、能力、技量、力量、才能". There is a link "new! → イラストで分かる英単語" (New! → Illustrations to understand English words). Below this, there is a section titled "音節" (Phonetic) with the transcription "a·bil·i·ty" and "発音記号・読み方" (Pronunciation symbols - reading method) / ə'bɪlɪt̬i (米国英語) / ə'bɪlɪt̬i (英國英語) /. Further down, there are sections for "ability の 品詞ごとの意味や使い方" (Meanings and uses by part of speech), "ability の 变形一覧" (List of inflections), and "ability の 学習レベル" (Learning level). A note at the bottom states: "レベル : 1 英検 : 3級以上の単語 学校レベル : 中学以上の水準 TOEIC® L&Rスコア : 220点以上の単語 new! → TOEIC頻出のビジネス英語450語！".

# 望ましい行動を身につける

① 行動問題の発生  
を回避する



② 望ましい行動を  
身に付けさせる

- 支援デザイン力のコーチングスキルを身に付けているか？
- ティーチングスキルを身に付けているか？
- カウンセリングスキルを身に付けているか？

## コーチングとは

「コーチングとは、もっとも欲しい結果（ゴール）を明確にし、自分一人では絶対に行くことができないであろう速さで、ゴールに向かうことを助けること」



「できた」「わかった」の要素分析と過程分析が重要！

## 【はさみの使い方を教えるって？】

- ・はさみのもち方
- ・切る紙のもち方
- ・はさみの歯の上下移動の指の動かし方
- ・はさみの歯で切る位置
- ・切る紙の動かし方
- ・はさみを動かす速さ
- ・目線の位置

## カウンセリングスキルとは

自己肯定感を高めるカウンセリング的かかわり  
「リレーションづくり」→「問題の把握」→「解決処置」

### 【カウンセリングの技法を活かす】

- 1 受容 …あいづちをうちながら「うむ、うむ」と聞く
- 2 支持 …相手に同調する気持ちを表現する
- 3 繰り返し…相手の話したポイントを相手に投げ返す
- 4 明確化 …相手が意識化していないことを言語化して返す
- 5 質問 …相手を助けるための質問をして情報を手に入れる